

2年 ポスター

本授業では、「薬物乱用防止」もしくは「20歳未満の喫煙防止・受動喫煙防止」をテーマに、ポスター制作に取り組みました。対象世代に伝わりやすい表現と視認性を重視し、危険性と予防の大切さが一目で伝わるデザインをねらいとして指導しました。色彩やレイアウト、キャッチコピーの言い回しに配慮し、短い言葉で強いメッセージを届けられるよう意識させて制作にあたらせました。

題材のねらい

- ①アクリルガッシュや色鉛筆などの用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表す。(知識・技能)
- ②用具の特性から制作の順序を考えながら、見通しをもって表す。(知識・技能)
- ③伝える目的や条件などを基に、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練ること。(思考・判断・表現)
- ④造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げること。(干渉 思考・判断・表現)

授業の流れ

授業時数	授業の中でやったこと
1時間目	導入。違法な薬物や、受動喫煙などについて調べ学習を行う。
2～4時間目	下描きを考え、ワークシートに描く。
5～8時間目	B3のケント紙に下描きを行い、終わり次第アクリルガッシュなどで着彩する。
夏休みの宿題	ポスターの着彩を完成させる。
夏休み明け	鑑賞会
使ったもの	B3ケント紙・アクリルガッシュ・色鉛筆・カラーペンなど

生徒たちの下描き(2~4時間目)

